



# 奈良大宮ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

発行日 2022年9月13日

2022-2023/9

# Vol.44

No. 2023

2022-23年度会長スローガン  
「原点回帰と新たなチャレンジ」

2022-23年度 RIテーマ



イマジ  
ン  
ロータリー

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

地区スローガン

「感動、感激、そして感謝」

RI第2650地区ガバナー

尾賀 康裕

- 創立：1979年1月23日
- 例会会場：毎週火曜日 17:30~18:30  
奈良ホテル本館  
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事務所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F  
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600  
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>  
E-mail : [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)
- 会長：谷川 千代則 ■副会長：堀内 眞治 ■幹事：野崎 隆男

### 本日のお客様

- ・東土地家屋調査士事務所 代表 東 良憲 様

### 会長の挨拶

【谷川会長】



皆さんこんばんは。台風の影響を心配しておりました。いろいろ被害にあわれた地域もございましたが、奈良県へは大きな影響はなく良かったです。本日理事会を開催しました。報告事項も多かったのですが詳しくは議事録でご確認をお願いしたいのですが審議事項についていくつか報告します。まずは9月度の例会開催についてです。コロナの感染者数も減少はしておりますがまだ毎日多くの新規感染者が報告されています。理事会でもいろいろ意見はございましたが、今月あと2回の例会までは現状と同じ形式で開催することが決まりました。10月については基本食事有で開催する予定ですが、状況をみて最終判断は会長と幹事できめさせていただきます。

2つめは米山世話クラブ補助金についてです。お世話している米山奨学生の例会費用や、親睦会等奨学生に係る費用はお世話クラブで負担しております。その補助金として地区から毎年米山奨学生補助金の口座に振り込まれます。本来なら毎年本会計口座に振り替えるべきところを米山口座に残したままになっておりました。本年度の補助金を差し引いた残高623,755円については一旦本会計に入金し、全額災害復興支援基金口座に振り替えることと決定しました。昨年度ロシアのウクライナ侵攻による被害の支援金としてこの支援金口座から500,000円を支出しております。その補填も含め全額災害復興支援基金口座に入金することにいたしました。

3つめは新入会員推薦の件です。2名の方が推薦され理事会で承認しました。今後入会に向けて手続きをすすめてまいります。ポリオーダーについても実施する方向で検討しておりますが詳細までは決定しておりません。以上理事会報告とさせていただきます。

### 例会プログラム

第10回9月13日  
通算2024回

1. 挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. お客様紹介
5. ビジター紹介
6. 会長挨拶
7. 例会状況報告
8. 委員会報告
9. 幹事報告
10. 卓話
11. お礼の言葉
12. 閉会点鐘

### 例会状況報告

9月6日

通算2023回

- ◎本日出席者 66名
- ◎本日出席率 100%

8月23日

通算2021回の修正

- ◎出席率 100%
- ◎補填前欠席者 一名
- ◎欠席補填者 一名

## 委員会報告



### 【ロータリーの友読みどころ】 市田会報・雑誌委員長

ロータリーの友9月号の読みどころをご紹介します。  
ロータリーの友は来年の1月で創刊70周年を迎えるようです。そこで、9月号には1950年～60年代にかけての振り返りの記事が掲載されております。私が「おもしろいな」と思ったのは、ふだん、読みどころの紹介で、横書きの何ページ、縦書きの何ページというように案内いたしますが、私も読みながら、なんで統一しないのかな？なんて個人的に思っていたわけですが、創刊時に行われた編集会議で、横書きがよいという方と、いやいや縦書きがよいと言われた方で意見が分かれ

たそうです。そこで、投票を行った結果、2/3を横書き、1/3を縦書きとすることが決まったそうです。なるほど、今月号も数えればそのようにページ立てされており、今も創刊時の取り決めが継承されているということです。

さて、本日は特集が組まれているページについて横書き、縦書き、一つずつ紹介させていただきます。

一つは横書きの24ページから33ページまで、10ページにわたり、2650地区、京都ロータリークラブの千宗室様の特集が組まれております。「一わんからピースフルネスを！」という演題からはじまり、一文字欠かさず読ませていただきましたが、内容が高尚すぎて私には紹介しきれませんため、各自、お読みいただきたく存じます。

一方で縦書きの4ページから8ページまで、こちらは完全に私の個人的興味をもった記事で、建築家の隈研吾さんの記事が掲載されておりました。こちらは2740地区の地区大会の記念講演をされた時の要旨かと思いますが、隈研吾さんといえば、2020年東京オリンピックの新国立競技場の設計者といえば皆さん、お分かりいただけると思いますが、隈さんが建築家を志したのは1964年の東京オリンピックで丹下健三さんが設計した代々木体育館を見たのがきっかけとされています。その隈さんが、やがて56年後の東京オリンピックの会場を設計されるという物語があるわけですが、国内の木材をふんだんに取り入れた設計で有名な方で、新国立競技場の設計は法隆寺の五重の塔から着想を得られています。と、そんなことはロータリーの友には書いておりませんが、単に私の商売上からの個人的趣味ですが、また、いつの日か、私に卓話の機会がちょうだいできましたら、そんなお話もしてみたいな、と思いながら拝読させていただきました。本日は以上です。

## 幹事報告

・9/11「アクトの日」の案内

### 状差し

- ・9月スケジュール
- ・2022-23概況報告書 正誤表
- ・ガバナー月信9月号
- ・ロータリーの友9月号

### 回覧

- ・世界ポリオデーフォトコンテスト応募案内
- ・IM出欠表
- ・県下RC親睦ゴルフ出欠表

## 卓話講師紹介

【倉田プログラム委員長】



東土地家屋調査士事務所 代表 東 良憲 氏  
略歴

昭和50年1月大和郡山市生まれ  
立命館大学在学中から土地家屋調査士事務所でのアルバイトを  
経て、平成15年奈良市内に土地家屋調査士事務所を開設、現在  
に至る。

平成21年から奈良県土地家屋調査士会、平成29年から日本土地  
家屋調査士会連合会の役員を務める。現在、奈良県土地家屋調  
査士会監事、日本土地家屋調査士会連合会理事（研修部次長）。  
平成23年から同27年まで一般社団法人奈良青年会議所に所属

## 卓話



不動産に関する仕事をされていない方には「土地家屋調査士」といってもピンと来ないかもしれません。「登記」といえば司法書士、「測量」といえば測量士。実際に業務をしていると「測量やさん」「測量士さん」と声をかけられることが多いです。今回の卓話では「土地家屋調査士」とは何をする職業なのか、どういう時に依頼すればいいのかをお話しできればと考えています。また、近年私が取り組んでいるドローンによる測量を土地家屋調査士業務に活用する方法についてもお話しさせていただきます。時間に余裕があれば「相続土地国庫帰属制度」についてのお話もできればと考えております。つたない卓話になると思いますがよろしくお願いいたします。

- ・土地家屋調査士とは？
- ・何ができるのか？
- ・土地の境界とは？
- ・土地の境界が決まらない場合の解決方法
- ・ドローンをめぐる法規制
- ・ドローンによる測量の仕組み
- ・ドローンによる測量の成果
- ・ドローンと土地家屋調査士の業務の活用
- ・相続土地国庫帰属制度について

## ニコニコ箱

合計 51,000円 累計 634,000円

谷川千代則君 東様、本日の卓話よろしくお願いたします。  
野崎隆男君 本日の卓話講師の東様、よろしくお願ひ致します。  
潮田悦男君 昨日9月5日に後期高齢者の仲間になりました。  
岡崎真人君 お弁当ありがとうございます。私ではなくスタッフが心をこめてつくり  
ましたので楽しんでいただければと思います。ニコニコ  
倉田智史君 東良憲様、本日の卓話、大変楽しみにしております。  
宜しくお願ひ致します。  
高野 治君 久しぶりの出席です。コロナおそるべし。  
向井克隆君 東先生、卓話楽しみにしております！  
ニコニコ協力 佐川 肇君 武中史郎君 田村英樹君 塚本 勝君  
辻本和弘君 成田和哉君 森山斗福君

## 今後の予定

- ・9月20日（火）卓話  
卓話講師：株式会社ヤクルト本社 業務部企画調査課  
課長 金安 輝起 様  
タイトル：「Yakult（ヤクルト）1000」「Y1000」のブランド  
戦略について
- ・9月25日（日）家族親睦例会 中止
- ・9月27日（火）休会